

平成 19 年（2007 年） 9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（４日目）

平成 19 年 9 月 19 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	座 覇 政 為 (そうぞう)	1 災害時の避難場所指定について	学校等の現状と課題について伺う。公民館や市民会館、その他の指定場所についても伺う (1) 浄水施設や自家発電の設備はどうなっているか (2) 備蓄倉庫及び備蓄内容 (3) 防災計画において指定された場合、どの部署が改善策をとるか。経費等を含めて、今後の方針を伺う
		2 認定こども園について	(1) 沖縄県において認定こども園制度の現状はどうなっているか。課題は何か (2) 那覇市は幼保一元化として行政組織を改編したが、どういう検討をしてきたか。また市立の幼稚園と保育所のあり方とこの制度をどう組み込んでいくのか説明せよ (3) 財政措置について、どういうものがあり、どのような者を補助対象としているか。認定基準はどうか説明を求める
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 交通弱者への移送サービスについて 2 特定健診の受診率向上について 3 解体工事のアスベスト問題について	「福祉有償運送」は、公共機関での移動が困難な障害者や高齢者を有料で病院や余暇活動の目的地へ運送するサービスである NPOなどの団体が同事業を運営する場合には、自治体が設置する「運営協議会」の承認が義務付けられている。県内自治体の設置状況を伺う。那覇市は早期に「運営協議会」を設置すべきと考えるが見解を伺う (1) 来年度から始まる「特定健診・特定保健指導」の受診率向上と内容充実のために、那覇市はあらゆる施策を実施すべきである。①日曜健診・夜間健診などの受診機会を増やすこと、②中小零細企業むけの出張健診、③結核やがん検診などと合わせて実施すること等に取り組むべきである。当局の見解を伺う (2) 那覇市の保健行政における、保健師・栄養管理士の果たす役割を伺う。「特定健診・特定保健指導」の目標受診率達成のための必要定数は何人か。受診率向上のためにも専任保健師・栄養管理士を増員すべきである 解体工事が始まっている旧県立那覇病院及び自治会館には、どれくらいのアスベストが使用されていたのか。地域の人々から解体工事によるアスベスト被害が懸念されているが、飛散防止策などの対応はとられているのか。また地域への説明状況を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 ガープ川の水質問題について	那覇市寄宮のガープ川で、セラピアなど約百匹が水面に浮いた状態で見つかり、地域住民が水質への不安を募らせている。原因は何か。市民生活や環境への影響と今後の対策を伺う。 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	大 城 春 吉 (自民・無所属 連合)	1 教育行政について	青少年を取り巻く環境、健全育成、非行防止について以下伺う (1) 平成 17・18 年度において、小・中学生による学校内外で暴力行為をして補導された人数について (2) いじめ、深夜徘徊、飲酒、喫煙、窃盗等不良行為で補導された人数と指導体制について(平成 17・18 年) (3) 子供へのいじめ、自殺及び不登校の実態とその要因、そして対応策について(平成 17・18 年)
		2 国場川の廃川敷地（仲井真地区）について	廃川敷地について、本市より県に対し公園用地・広場等として活用したい旨要請され、県からおおむね同意を得たとのことであるが、現状と今後の見通しについて伺う
		3 土地区画整理事業について	字国場、字仲井真、字上間一部地域の区画整理事業については、すでに実態調査もされて地区ごとの基本計画及び整備計画されたと思うが、現状と今後の見通しについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	文化行政について	平成17年に策定された、那覇市文化振興計画「那覇市文化のまちづくりプラン」は、第3次総合計画の部門計画で2009年度まで向こう5年間的那覇市の文化行政の拠り所となるものです 「市民文化の創造と振興」「伝統文化の保存と継承」という目標を掲げ、歴史文化の香り高い美しい文化都市の実現をめざし、幸福を実感でき、そこにすみ続けたいと思うような都市創りが謳われている 過去の長い時間の中で生まれ、今日まで受け継がれてきた歴史的文化、特に文化財や文化遺産について、当局の見解を伺う (1) 現在、文化財としての指定を受けている場所、物は何件あるか (2) 指定の基準はどうなっているのか (3) 史跡等の管理はどのようになされているか (4) 市内における文化財、文化遺産は他市町村に比べてどういう状況か
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	玉 城 仁 章 (そうぞう)	1 栄町市場地区市街地再開発事業について 2 中華航空機事故について 3 那覇市職員表彰規定について	栄町市場は終戦後の廃墟の中、那覇市第 2 の市場として、市民・県民の買い物や物資調達基地としての役割を担い、那覇市の発展に大きな役割を果たしていたが、近年、スーパーや大型店舗等の影響を受け同地域は低迷が続いている 現状打開に向けた、諸政策の検討、構想、再生への下記の概要を伺う (1) 市街地再開発事業の成立要件 (2) 栄町市場地区の経緯と取り組み状況 (3) 再開発事業の今後の取り組み (1) 爆発炎上から 25 分後に新たな爆発の危険性を顧みず、搭乗者の安否の確認のため、機内の隅々を調べた救助隊の現場の状況を伺う (2) 空港事務所と本市消防は緊急時の際、情報交換する協定を締結しているが、本市消防への通報の経緯を伺う 那覇市職員表彰規定の趣旨の概要を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	渡久地 修 (日本共産党)	1 財政問題について 2 子どもの医療費無料化問題について	(1) 06年度決算剰余金の額と2000年度以降の推移について問う また、今年度の財政調整基金と減債基金への積立てを最終的に前年度と同率にした場合、その額と基金の残高は幾らになるか さらに2000年度以降の推移について問う (2) 那覇港の11号ふ頭以降の埋め立て・開発に伴う、国・県・市の負担額について (3) 2006年12月定例会で、入札の改善で落札額の差が6億円となっていると答弁していたが、去年と今年度は幾らの改善になったか、あるいは負担が増えたのか 市長は、我が党の代表質問に対して「乳幼児医療費助成制度の問題につきましては、方向性というものは、やっぱり義務教育の課程までいってしかるべきと思っている」「毎年、毎年、それにいつも注目をしながら、・・・丁寧に是正をしていくと、そういう方向性で考えてみたい」と述べた 来年度から、市独自の無料化の拡大を図るべきである その際、最低限、宜野湾市と同様な制度は行うべきである

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 サラ金、多重債務問題について	(1) 市の窓口への担当の配置や、多重債務者への支援をこれまで求めてきた 2006年の12月定例会では、當銘助役は「かわりのある部課で勉強会の形で早速発足をさせて検討したい」と答弁したが、どのように対応し、どのような体制になったか また、もっと強化すべきである (2) サラ金に頼らないように、生活資金の貸出制度等を設けている全国の事例を問う また、那覇市でもこのような制度は必要ではないか
		4 国の国民健康保険交付金算定ミス問題について	(1) 国の国保交付金の過去の過小交付が全額交付された場合、那覇市の額と沖縄全県の市町村の合計額は幾らか (2) 未交付金の返還額は、全額、国保税の引き下げに使うべきである (3) ミスを発見し、国に対して堂々と指摘し訂正させた市の職員の今回の行動は、行政への信頼回復及び市の国保財政への貢献として高く評価できると思うが市長の見解を伺う 今後も、ミスや誤りなどに気がついた時は、相手がどこであれ、キッパリと指摘できるように全庁的に職員への教育・啓発・徹底と、そういう職場環境・気風を作るべきだと思うが、今回の教訓を含め市長の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	崎 山 嗣 幸 (社 社 連 合)	1 自衛隊那覇基地の旅団格上げについて 2 子育て支援事業について	米軍再編は、北部への基地集中化とあわせ、米軍と自衛隊との一体化が進められ、中国の台頭をにらみ、南西諸島防衛などが強調され、自衛隊那覇基地の旅団格上げが明確となっている では、次のことについて掌握しているか見解を伺う (1) 陸上自衛隊第 1 混成団から旅団への格上げで、何が変わるか見解を伺う (2) 主力戦闘機 F 4 部隊と F 15 部隊の入れ替え (3) 米軍嘉手納基地の F 15 と自衛隊の部隊の相互運用は実施 (4) 陸上自衛隊がキャンプハンセンで米軍との射撃共同訓練を行う (5) 弾薬庫やクラスター弾の貯蔵の実態 少子化の流れを変えるため、次世代育成支援対策推進法が公布された この法律は、国・自治体・事業主が社会挙げて、次代の社会を担う子供たちが健やかに生まれ、かつ育成される環境を整備することを求めている では市の施策を伺う (1) 子育て家庭の就労支援モデル事業の概要を伺う (2) 那覇市特定事業主行動計画に、非常勤職員も位置づけ、育児休業を認めるべきではないか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 教育行政について	教職員の病気休職者が増加し、特に精神疾患の増加が特徴的である 慢性的な超過勤務、休憩時間が取れていない実態、家庭への持ち帰り仕事の増加などが大きな原因といわれている 教育現場や子供たちに深刻な影響を与えている では、次のことについて伺う (1) 「労働安全衛生委員会」の設置をすべきではないか伺う (2) 市の学校現場の実態調査をしたことがあるのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	洲 鎌 忠 (自由民主党・ 市民の会)	国際交流について	(1) 姉妹友好都市提携の目的とこれまでの経過、今後の取り組みについて説明を求める (2) 姉妹友好都市提携による事業の効果とその評価について (3) ゲートウェイ拠点形成のミニ版として、姉妹友好都市間の物流拠点として人・物が一体化された常設の姉妹都市物産館を設置し、国際都市を目指すべきだと思うが、当局の見解を求める
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 19 年 9 月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	桑 江 豊 (公 明 党)	1 選挙行政について 2 公園行政について 3 交通行政について	(1) 昨年の県知事選挙、4月の参議院補欠選挙、先の参議院選挙それぞれの投票率はどうなっているか。うち期日前投票数と率を伺う (2) 上記選挙における銘苅庁舎と本庁舎それぞれの期日前投票数とその割合を伺う 田原1丁目が「どんぐり公園」の中に高圧線の鉄塔が立っている (1) 市内に高圧線の鉄塔はいくつあるのか。その中で公園内にはいくつあるのか (2) 公園内にある鉄塔の安全対策はどうなっているのか（現状） (1) 田原1丁目、金城1、2丁目市道の交通安全対策について 豊見城警察署から公安委員会への上申（H18.2.2）後の進捗 (2) 県道62号線字宇栄原在横断歩道への歩行者専用ボタン式信号機設置の陳情を受け、豊見城警察署に要請（H18.12.28）後の進捗
			【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員長、関係部長